

「ゆるり短歌会」第十五回 平成二十九年六月十六日（金）

一 あっあの顔誰だったかなあ脳みそをクルクルまわし一点集中

立川志乃

二 アンコール愛うたう人今までにいくつの恋を捨ててきたのか

三 亡き姉の形見となりしブラウスの型古き今も余所行きとせり

戸部恵美子

四 花の名を付けし空港にぎわいて往きと帰りに胸ときめかす

五 涼しさを求めて来たる椿山緑の風にうぐいすの声

坂口まゆみ

六 砂土に苦戦しながら押す車椅子疲れも癒す花菖蒲祭

七 アマリリス赤花白花並び咲く友の暮らしの気にかかりをり

興梶恵子

八 雨降らぬ梅雨に紫陽花咲く日にも日本海にはミサイルの落つ

九 何となく君に待たるる気配して今宵は盆に缶ビール載す

高山美智子

十 見上げたる空の色やさし長方形にひろがる青のほか何もなし

十一 ホスピスは建物でなくこころだと末期患者に寄り添ひし医師

堀越照代

十二 白はなぜ眩しいのだらう花菖蒲、雲、波、ゆかり先生の白衣